

## 食品安全委員会（第５３４回会合）議事概要

日 時：平成２６年１０月２１日（火） １４：００～１５：０４

場 所：食品安全委員会大会議室

出席者：熊谷委員長ほか５名出席

傍聴者：報道０名、行政機関３名、一般５名

### 議事概要

#### （１）食品安全基本法第２４条の規定に基づく委員会の意見の聴取に関するリスク管理機関からの説明について

##### ・添加物 １品目

*Aspergillus oryzae* NZYM-SP株を用いて生産されたアスパラギナーゼ

##### ・遺伝子組換え食品等 １品目

*Aspergillus oryzae* NZYM-SP株を利用して生産されたアスパラギナーゼ

→厚生労働省から説明。

本件については、添加物専門調査会及び遺伝子組換え食品等専門調査会のそれぞれにおいて審議することとなった。

#### （２）農薬専門調査会における審議結果について

##### ・「フェノチオカルブ」に関する審議結果の報告と意見・情報の募集について

##### ・「フルチアセットメチル」に関する審議結果の報告と意見・情報の募集について

##### ・「メソトリオン」に関する審議結果の報告と意見・情報の募集について

→担当委員の三森委員及び事務局から説明。

取りまとめられた評価書（案）については、意見・情報の募集手続に入ることが了承され、得られた意見・情報の整理、回答（案）の作成及び評価書（案）への反映を農薬専門調査会に依頼することとなった。

#### （３）食品安全基本法第２４条の規定に基づく委員会の意見について

##### ・農薬「アシュラム」に係る食品健康影響評価について

##### ・農薬「スルホキサフロル」に係る食品健康影響評価について

→事務局から説明。

「アシュラムの一日摂取許容量を0.36 mg/kg 体重/日、急性参照用量を3 mg/kg 体重と設定する。」、「スルホキサフロルの一日摂取許容量を0.042 mg/kg 体重/日、急性参照用量を0.25 mg/kg 体

重と設定する。」との審査結果が了承され、リスク管理機関（厚生労働省）に通知することとなった。

#### （４）食品安全関係情報（９月１９日～１０月３日収集分）について

→事務局より報告。

Eurosurveillanceが９月２５日に掲載した、「1999～2011 年の606 症例に重点を置いた1984～2011 年のフランスにおける妊娠関連リステリア症」及びスペイン消費食品安全栄養庁（AECOSAN）が９月１３日に公表した妊婦の特定の食品の摂取に関連する微生物学的リスクに関するAECOSAN科学委員会の報告書の概要について報告。